opusdei.org

年間第9週・火曜日 74 「チェザルのも のはチェザルに」。 市民としての模範

一公生活におけるキリスト者。義務の遂行を模範的に。一生活の一致。一良い市民であるためには、神と一致していることが必要。

2024/04/28

年間第9週・火曜日

- 7.4 「チェザルのものはチェザル に」。市民としての模範。
- 一公生活におけるキリスト者。義務の遂行を模範的に。
- 一生活の一致。
- 一 良い市民であるためには、神と一 致していることが必要。
- 74. 1 公的生活におけるキリスト 者。義務の模範的な遂行

今日のミサの福音」は、あるファリサイ人がイエスを告発できるイエスをとろれた、「なったのというない。ではないないではないないが、されたと言えば、伊藤のはではなかが、ではないが、でしょがないではないが、でいるが、でいるがでしょうがないが、ではないが、ならだとは、「人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにユダヤ人が嫌ったりにない。

マの権力に協力するよう勧めるとし て非難することができる、違うと答 えるなら、イエスはローマの権力者 であるピラトに反逆すると非難する ことができる。税金に賛成しても、 反対しても、それは、結局、イエス が、ユダヤ人が置かれている政治的 社会的状況の正当性に賛成するか否 かを彼らに話していることになりま す。イエスが何を言おうと、占領さ れた力に賛同して協力しているか、 表面化しているユダヤ人の潜んだ反 逆を促しているように見えるに違い ありません。後に、彼らは公然と裏 切り、「この男は、わが民族を惑わ し、皇帝に税を納めるのを禁じ、ま た、自分が王たるメシアだと言って いることが分かりました|2と非難 することになります。

この時、この質問の偽善性を見抜いていたイエスは、彼らに言われた。 「デナリオン銀貨を持って来て見せなさい」。そして「これは、だれの

肖像と銘かし、彼らが「皇帝のもの です」と言うと、イエスは「皇帝の ものは皇帝に、神のものは神に返し なさい」と答え、その単純さと明確 な深遠さに彼らは驚きました。イエ スは質問をはぐらかさないで、その 答えを真実の言葉で言い表されま す。国家を神的なレベルまで上げる べきではありません。教会は、常に 変化し、相対的な重要性しか持たな い現世的な出来事に賛同すべきでは ありません。そのように答えること によって、イエスは、政治的な救世 主的使命についての間違いを正され たのと同時に、ファリサイ人が広め た宗教的なことに干渉するローマ帝 国(どの国であってもですが)の間 違いを正されました³。

その答えで、主は、2つに分かれた 別々の権限の領域をはっきりと確立 されました。政治的な団体と教会 は、お互いにそれぞれの分野で自治 権があり独立しています。しかし、 両者は、異なった権限に基づくにもかかわらず、人々の個人的な召命に奉仕します⁴。

教会はそれ自体では現世的な事柄に ついて具体的な解決を見出す使命を 与えられていませんでした。このよ うに教会は、キリストの王位はこの 世のものではないと宣言することに よって⁵、地上的な事柄の領域で裁 判官に任命されることをはっきり断 わられたキリストに従っています 6。 従って、キリスト信者として、 私たちは、キリストご自身がかなり 注意を払われて避けようとされた普 遍的な福音のメッセージを特別な政 治的組織に - 皇帝に結びつけると いう誤りに決して陥ってはいけませ ん。即ち、特別の組織、党派、また は皇帝に誠意をこめて献身すること ができない者が、最終的な目的とし て永遠の生命を持つというメッセー ジを受け入れることは、当然困難を 余儀なく経験させられることになる

かもしれないという状況なら、どう あっても避けなければなりません。 時代を超えて続く教会の使命、イス・キリストの贖いの仕事は、人も対 を超自然的な永遠の目的に導くく対 です。人間社会に属する問題に対り る、教会の正しい必要なかから出るもので、教会の 霊的使命から出るもので、教会の 霊的使命から出るもればなりません。

ただ法律上の規範、法律によって制 定されたものを果たすことに限られ るわけではありません。法的秩序 と、私たちの行動を統治する倫理的 基準との違いは、時々、法が要求す る以上のこと、あるいは法律の厳密 な司法上の基準によって求められる ものとは異なるやり方で振舞うこと を余儀なくさせるでしょう。⁷この ようなケースは、非常に低い賃金で 働くとか、法律の範囲外の不当な状 況で生じるかも知れません。病院の 規則や同意によって、厳密に要求さ れているよりさらに多くの時間を必 要とする患者に向けられた医者の献 身などの場合です。仕事が何であろ うと、私たちは人々から什事時間や その献身ぶり、関心事や人々とその 問題に対して、義務として時間をか けてかかわるのではなく、それ以上 に、もっと神と人々への愛のために 多くのことを行う人だと、人々は認 めているでしょうか?

「皇帝のものは皇帝に返しなさい (…) | 主は、社会に関する義務と 神に向けられるものを区別なさいま した。しかし、結果的に二重生活に なることを決して弟子たちに押しつ けたいとは思われませんでした。人 間は一個の存在です。一つの心と一 つの霊魂、徳と欠点を備えた一つの 存在で、これらすべてが振舞い全体 に影響します。キリスト者は、キリ ストに付き従う生き方とその教えに 倣って、私的生活と公的生活の両方 を営む必要があります⁸。 これは必 然的にその行いをもっと人間的に、 また、さらに貴いものにするでしょ う。教会は、常に、現世的な出来事 の正当な自治権を宣言しますし、も ちろん、ある意味で、被告物と社会 はそれ自体の法律と価値を備えてい ると理解してきました。しかし、

「地上的な事柄の自治権」という言葉によって、物質的なものは神によ

るのではなく、人間が創造主に無関係であるかのように利用できることを意味するなら、この主張の虚偽性は神を信じる者にとっては明らかです。創造主がなければ被造物はないはずです。 社会そのものは明らかに非人間的になり、生きていくことが困難になります。

キリスト信者は、心の最も深い確信 に従って、政治的、社会的、職業的 な選択をします。また、信者が自分 の住んでいる社会に与えるものは、 人間と社会の真の洞察力です。キリ スト教の教義だけが、私たちに、人 間について、義務について、創造さ れた永遠の目的について、完全な真 理を示すからです。にもかかわら ず、時々、二重生活をしたいと思う 多くのキリスト者がいます。現世的 な公的生活ともう一つは信仰生活。 彼らは、党派心や差別的な言葉と行 動によって、人間の市民としての義 務と、キリストに従うための義務と

の間に矛盾があると断言さえしま す。私たちキリスト者は、自分の言 葉と首尾一貫した生活の証しを示す ことによって、次のことを宣言しな ければなりません。「良いカトリッ ク信者であることと、忠実に社会に 什えることとの間に、対立があると いうのは本当ではない。同じように 教会と国家が、神から託された使命 を果たすにあたり、それぞれの権威 を正当に行使しても、両者が衝突す るはずがない。これと反対のことを 主張する人は、嘘、そう、嘘をつい ている。彼らこそ偽りの自由を口実 にして、〈ご親切にも〉、カトリッ ク信者はカタコンブ(地下墳墓)に お戻りなさいと言う人々なのであ る \rfloor^{10} 。

世の中で私たちの証言は、生活の深い一致において表明すべきです。神の愛によって、私たちは、市民としての義務を忠実に果たし、税金を払い、公共善を推進させるために良心

的に投票する、等のことをしなけれ ばなりません。無関心、怠惰、また は、間違った言い訳から、投票やそ れに相当するものによって、自分の 意見を表明しないことは、正義に反 する罪です。彼らの事実上の棄権で 他の人々に与えるかもしれない結果 のために、義務でもあるいくつかの 権利を怠ることになるからです。そ の怠りは、もし私たちが、専門的な 団体やその国の政治的生活におい て、子どもたちが通う学校の統轄組 織で、キリスト教の信条と異なった イデオロギーを持つ候補者が、私た ちが義務を果たさないために当選し てしまうことになってしまえば、そ の怠りは深刻なはずです。

聖ヨハネ・パウロII世は、私たちに 熱心に説いています。「この世の現 実に生き、キリストの信仰の活力を そこへ注ぎ込みなさい。この信仰 は、真に人間的なものを一つも打ち 崩すことがないどころか、むしろ、

それを強め、清め、引き上げること に気づいてください。重大な問題を 扱うときにこの精神を示してくださ い。家族の領域で、結婚の不解消性 とそこに含まれる他のすべての徳を 実行し守り、受胎の瞬間から、すべ ての人間の尊厳を育むことによって そうするのです。キリスト教信仰の 糧を提供している学校を子どもたち のために選ぶことによって、文化、 教育の分野にキリストの信仰を入れ ていくのです。あなたが、不正義や 社会的、経済的差別を照らすことに 貢献を要求されている時は強く寛大 でありなさい。つまり、この世の物 を増し、正しく分配する肯定的な仕 事に参加するよう要求されている時 です。規律や習慣が、人類が有する 卓越した意味や生活の倫理的見方を 無視することのないよう、あらゆる 努力を傾けなさい」¹¹。

74. 3 私たちと神との一致。これは、より良いキリスト者になろうとすれば必要です

そして、神のものは神に。それに関 して、彼らがはっきりと尋ねなかっ たにもかかわらず、主は、この側面 を強調されました。皇帝は、自分の イメージを求めますから、それを彼 に与えなさい。神も、自分のイメー ジを求められていますから、それを 主に与えなさい。皇帝があなたたち のせいで自分の硬貨を失うことにな らないように。神があなたたち信者 の間で神に相応しい硬貨を失われる ことのないようにしなさい¹²。 聖ア ウグスチヌスは評しています。私た ちの全生涯は神のものです。私たち の仕事、心配事、喜び、私たちのす べては神のものです。特に、このよ うな時 - この祈りの時 - 自分を すっかり神に捧げている時、それは 神のものです。良いキリスト信者で あれば、私たちは良い市民でありた

いと望むでしょう。なぜなら、信仰 は、良い学生であるように、自分を 否定することができ、その信仰と愛 が可能な限り最良のやり方で家族を 育てる力を与えている良い母親であ るように、有能で公正なビジネスマ ンであるように、などと常に私たち を駆り立てるからです。キリストの 模範は、私たちすべての者が、勤勉 で思いやりがあり、快活で楽観的で あるように導いてくれます。それ は、厳しく義務づけられている以上 に、行うように私たちを急き立てま す。そして結婚しているなら配偶者 に対して、そして勤務している会社 に対して、属している党やグループ に対して、忠実に生きるように急き 立てるのです。神の愛は、それが真 の愛なら、人間に対する愛の保証で あり、行いに表れます。

「チェザル・アウグストゥスから、 イスラエル全住民の人口調査を命じ る勅令が出た。マリアとヨセフはべ トレヘムへと向かわれた。主はであれた。主はである預言を成就させるたったではでいた。とれて、律法に敬意を払いにはなったことができるが、はこうができるが、はこうができるが、はこうができるが、はこれができるように、をスト者とれができる」13。

¹マルコ12:13-17

² ルカ23:2

³ J.M.Casciaro, Jesus and Politics, Madrid 1 9 7 3 参照

⁴ 第 2 バチカン公会議,現代世界憲章,7 6

⁵ ヨハネ19:36

- 6 ルカ12:13 参照
- ⁷ Spanish Episcopal Conference, Christians in public life, 2 4 April 1 9 8 6, 8 5 参照
- ⁸ Spanish Episcopal Conference, Christians in public life, 2 4 April 1 9 8 6, 8 5 参照
- ⁹ 第 2 バチカン公会議,loc cit, 3 6
- ¹⁰ 聖ホセマリア・エスクリバー, 『拓』, 301
- 11 聖ヨハネ・パウロII世, Homily, Barcelona, 7 November 1 9 8 2
- $\frac{12}{2}$ 聖アウグスチヌス,Commentary on Psalm 5 7, 1 1
- ¹³ 聖ホセマリア・エスクリバー, 『拓』, 3 2 2

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/TO-IX-ka/ (2025/12/11)